

病害虫発生予察情報

6月月報

令和2年7月17日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2020年 6月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	27.9	2.4	19.1	2.9	23.1	2.6	69.5	233	64.9	123
中旬	27.2	1.4	19.6	2.0	23.1	1.8	113.5	187	47.7	119
下旬	26.5	0.4	19.5	0.7	22.7	0.6	72.5	108	20.0	72
平均	27.2	1.4	19.4	1.9	22.9	1.6				
合計							255.5	162	132.6	108

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

<天候概況>

上旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、本州の南に停滞した前線上の低気圧や気圧の谷の影響で期間の初めと中頃は雨や雷雨となる日があった。期間を通して暖かい空気に覆われたため、気温のかなり高い日が多くなった。

中旬：梅雨前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多く、大雨の日があったが、期間の中頃は高気圧の影響で晴れの日もあった。

下旬：梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多くなった。

2 作物生育概況

(1) イネ

田植えは6月上旬までに終了した。

(2) 野菜

果菜類：施設トマトの生育は順調であったが、露地トマトは梅雨入り以降、裂果が多かった。露地キュウリ、ナスでは雨の影響により、生育は緩やかであった。

葉根菜類：全般的にやや軟弱に生育しているが比較的順調であった。

イモ類：サトイモは生育が遅かった。サツマイモの生育は順調であった。

(3) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土・露地）におけるブドウ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。全ての品種で開花始・盛期は平年より1～2日遅かった。

巨 峰：開花始5月29日（+2日）、開花盛6月1日（+2日）

安芸クイーン：開花始5月29日（+2日）、開花盛6月1日（+2日）

高 尾：開花始5月27日（+2日）、開花盛5月29日（+1日）

(4) 茶樹

生育は概ね順調であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病（苗）	< 少 >	発生は少なかった。
ばか苗病	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウнка	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
黒斑病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 並 >	発生は平年並であった。
シンクイムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 少 >	予察灯及びフェロモントラップにおける誘殺数は少なかった。
クサギカメムシ	< 並 >	予察灯における誘殺数は平年並であった。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
ナガチャコガネ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 野菜の病害虫

ジャガイモ

疫病	< 少 >	発生は少なかった。
----	-------	-----------

トマト

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
疫病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。

アザミウマ類	< 多 >	発生は多かった。
ナス		
アザミウマ類	< 並 >	発生は平年並であった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
カブラハバチ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
スイートコーン		
アワノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
さび病	< 多 >	発生は多かった。
ネギアザミウマ	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
キャベツ		
菌核病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
黒腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウガ	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 花きの病害虫

花き共通の病害虫

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
-------	-------	-----------

(6) 植木の病害虫

街路樹など

チャドクガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
-------	---------	------------

(7) 島しょの病害虫

三宅島：野菜類でハモグリバエ類の発生が多かった。アシタバでヒメヨコバイ類、ナメクジ類の発生が多かった。

小笠原：オクラ、ナスでフタテンミドリヒメヨコバイの発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	< 誘殺なし >
ウリミバエ	< 誘殺なし >
ミカンコミバエ種群	< 誘殺なし >
コドリンガ	< 誘殺なし >

病害虫防除所ホームページ

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/anzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。